

当社とソフトバンクロボティクスが合併会社「AI Remote Security」 を通じて、AI ロボット遠隔警備サービス提供へ

株式会社アール・エス・シー(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:金井 宏夫、以下「RSC」)は、ソフトバンクロボティクス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO:富澤 文秀、以下「ソフトバンクロボティクス」)の子会社である AI Remote Security 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:吉井 雅浩、以下「AI Remote Security」)の第三者割当増資を引き受けたことをお知らせいたします。



本増資により、AI Remote Security は両社による合併会社として新たな体制へ移行し、AI・ロボットを駆使した遠隔警備サービス事業に参入します。

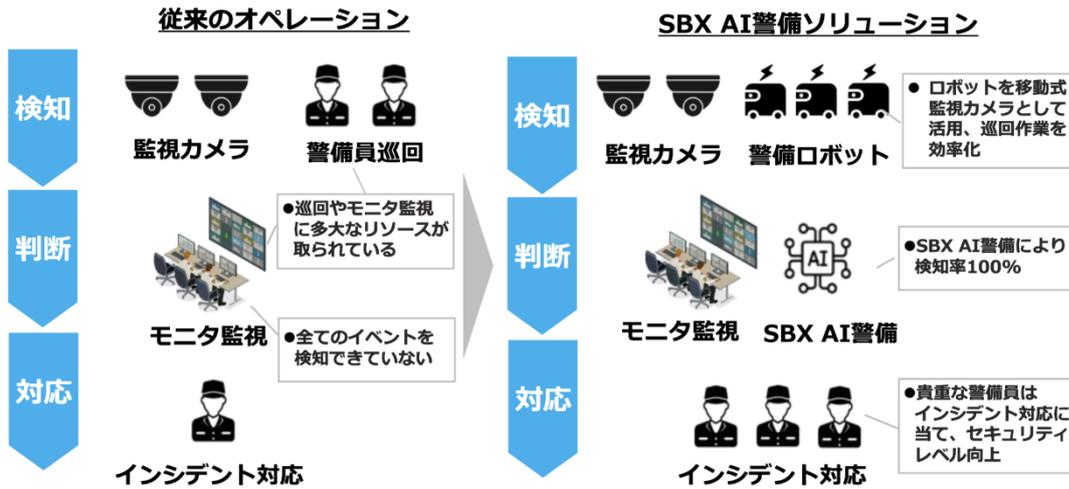
施設に警備員が常駐する常駐警備は、近年、深刻な人手不足という課題に直面しています。こうした状況を受け、RSC とソフトバンクロボティクスは、AI ロボットと警備員を組み合わせた次世代警備ソリューション(SBX AI 警備ソリューション)^{※1}を共同で提供してまいります。

また、施設の警備カメラを遠隔で監視し、問題が発生したら警備員が駆けつける遠隔警備についても、常駐警備と同様に課題があり、警備レベルの向上が求められております。それに対し、RSC とソフトバンクロボティクスは合併会社を通じて、「AI ロボット遠隔警備サービス」^{※2}の提供を 2026 年中に開始することを目指します。遠隔での警備カメラモニタリングに「SBX AI 警備」を活用することでインシデント予兆の 100%早期発見を少人数で可能にします。同時に、施設には次世代 AI 警備ロボット「SBX Security Robot S1」^{※3}などを配置し、警備員が駆けつけるまでの間に、警備ロボットを遠隔操作することで現場状況の詳細確認や警告を行います。

AI Remote Security は、AI、ロボット、警備員を組み合わせる次世代警備サービスを展開し、日本の人手不足問題を抜本的に解決すると同時に、社会インフラのさらなる安全性を目指します。

※1 【SBX AI警備ソリューション】

SBX AI警備ソリューション:自己学習型AIが監視カメラのデータを自動学習し、AI警備員としてインシデントの兆候を検知する



※2 【AIロボット遠隔警備サービス】



上記は概念を示したものであり、実際の構成・運用結果を示すものではありません。

※3【SBX Security Robot S1】

自律走行型AIセキュリティロボット「S1」

セキュリティレベルの飛躍的向上と、圧倒的なコストダウンを。

人に代わる「自動化・無人化」で、24時間365日の安心を。

The advertisement features a photo of the SBX Security Robot S1, a white and blue autonomous mobile robot with a screen displaying "巡回中" (Patrolling).

SBX Security Robot S1の詳細についてはソフトバンクロボティクスにお問い合わせ下さい。
<https://www.softbankrobotics.com/jp/product/security/s1/>

■ ソフトバンクロボティクスについて

ソフトバンクロボティクスは、2014年にいち早く人型ロボット「Pepper」を発表し、2018年には清掃ロボット、2021年には配膳・運搬ロボット、そして2022年には物流自動化ソリューションの展開を開始しました。多様な製品の取り扱いを通じて得た知見や稼働データを活かし、ロボットを効果的に導入するためのソリューションを提供することで、ロボットインテグレーター(RI)として先駆的な役割を果たしています。業務用屋内サービスロボットの世界売上 No.1※4としての知見とデータ、世界的なネットワークを活用して、ロボットを開発するディベロッパー・メーカーの皆さまのあらゆる課題解決をサポートし、ロボット業界全体の活性化を推進します。現在、世界9カ国に21の拠点を構え、グローバルに製品が活躍しています。このグローバルネットワークを活用し、豊富な経験と膨大な稼働データに基づいて、ロボットトランスフォーメーション(RX)を追求し、人とロボットが共生する社会に向けて邁進していきます。

ホームページ URL: <https://www.softbankrobotics.com/>

※4 2022年4月時点。(Grand View Research 社調べ)

■ アール・エス・シーについて

アール・エス・シーは1971年に創立され今年で55周年を迎えます。警備・設備管理・清掃・受付・人材派遣などを手掛け、特に、本社のある池袋、丸の内、日比谷、銀座地区を中心に大規模複合施設、オフィスビルの警備・清掃等のビルメンテナンス業務を数多く担っております。それぞれの業務を組み合わせ、お客様に総合的なサービスの提案、“複合施設運営のワンストップソリューション”を提供することがRSCの強みです。また、警備業務を中心に業務全般に係わるDX化や地域社会と共生すべくサステナビリティ経営にも積極的に取り組んでおり、お客様の求めるサービスに新たな価値を提供すべく日々研鑽に努めております。その背景にあるのは、人が生活するあらゆる場面において、常に安全・安心・快適・清潔な環境を創造するという理念です。

アール・エス・シーはこれからも永年にわたる複合施設警備のノウハウを活かし、安心・安全・快適な施設運営のパートナーとして信頼されるサービスを提供してまいります。

ホームページ URL: <https://www.trsc.co.jp/>

■ AI Remote Security 株式会社 会社概要

所在地	東京都港区海岸 1-7-1
事業内容	AI・ロボットを駆使した遠隔警備サービスの提供
代表者	代表取締役 吉井 雅浩 (ソフトバンクロボティクス株式会社 FMDX 事業推進本部 本部長)

以上

【本件に関するお問い合わせ】

会社名: 株式会社アール・エス・シー

担当: 経営企画部 相馬 康生

e-mail: kouhou@trsc.co.jp